

令和6年度第1回鏡野町総合教育会議 議事録（要点記録）

1 日 時 令和6年12月24日（火曜日）
午後1時27分開会 午後3時19分開会

2 会 場 中央公民館 第4会議室

3 出席者 町長 山崎 親男
教育長 武本 吉正
教育長職務代理 石原 昭和
教育委員 小椋 潤二
教育委員 赤松 幸子
教育委員 名和 真理子
教育委員 赤木 由美

（事務局関係）

総合政策室 室長 瀬島 栄史
学校教育課 課長 黒瀬 豊
課長代理 瀬島 道子
課長代理 忠政 善貴
主任 日笠 雄策
指導主事 北山 浩二
生涯学習課 課長 小原 克則

4 協議事項

- (1) 香々美小学校と大野小学校の統合について
- (2) 長期欠席、不登校の状況について
- (3) 学校情報機器の整備計画について
- (4) 中学校部活動の地域連携の進捗状況について

5 会議の経過及び発言

- 開会
- 山崎町長挨拶
- 武本教育長挨拶
- 協議事項

発 言 者	発 言 の 要 旨
瀬島室長	最初に（１）香々美小学校と大野小学校の統合について、学校教育課から説明願います。
黒瀬課長	<p>資料をご覧ください。令和 6 年 11 月 27 日に香々美小学校の保護者説明会を、11 月 29 日に地元説明会を実施しました。保護者説明会の内容は次の通りです。大野学区放課後児童クラブの立地や、想定される令和 10 年度の必要教室数が大野小学校の改修(増築)で対応可能な点を説明し、当初は新校舎を建設し令和 10 年度開校を目指すとしていましたが、統合年度は変えず『大野小学校校舎の改修』へ方針を変更したい旨をお伝えしました。大野小学校校舎通学については概ねご理解いただけたと思っています。今後、香々美小学校の保護者に対して改修(増築)工事のスケジュールや改修内容についての説明会を再度開催するとして閉会しました。次に地元説明会の内容です。香北地区及び香々美地区区長や学校運営協議会委員等に対して、先の説明を同様に行い、区長等にも概ねご理解いただけたと思っています。</p> <p>【以下、保護者説明会及び地元説明会における質疑応答について説明】</p> <p>続きまして、資料「大野小学校の改修(増築)工事等について(案)」をご覧ください。【以下、資料説明】</p>
瀬島室長	香々美小学校と大野小学校の統合について説明がありましたが、ご意見・ご質問等ございますか。
山崎町長	地元説明会にて、新たに保護者になる方を対象とした大野小学校の改修等についてのアンケート調査を実施してはどうかというご意見をいただけてます。実施時期・方法はいつ頃を予定していますか。
黒瀬課長	実施時期・手法は現在検討中です。
山崎町長	これから新たに保護者になる方への説明があまりされていないというご意見もいただけてます。なるべく早く実施していただきたいです。
黒瀬課長	保護者の方に安心していただけるよう進めていきます。
武本教育長	保護者説明会にて、新しい学校名・校歌・校章が良いというご意見に対して、学校名や校歌等は現行の大野小学校のものと同じでお願いしますとお答えしていましたか。

黒瀬課長	記録によるとそのようにお答えしています。
山崎町長	移転せず今の大野小学校の場所で統合ということであれば、スクールバスの進入路等の調整が必要となります。保護者の方や地域の方へは事務局が作成した案を提示してご意見をいただくのか、地域の皆さまと協議をしながらその意見を反映していくのか、どちらの方針で進めていきますか。
黒瀬課長	作成した案を提示し、ご意見をいただきながら修正していきます。
小椋委員	保護者の方は新校舎建設ではないことについて納得されていますか。
黒瀬課長	教育環境を整備するためにも令和 10 年度に統合する方針に変わらないこと、用地買収・新校舎建設となると令和 10 年度には間に合わないことをご説明し、反対意見等もありませんでしたので納得いただけたと認識しています。
山崎町長	大野地区や大野小学校の保護者の方々への説明会は実施しますか。早期の地域への説明が必要だと思います。
黒瀬課長	大野地区や鏡野町議会への説明が必要なため、早急に方向性を決め、令和 6 年度中に説明会を開催します。
赤松委員	大野小学校の改修内容について、大野小学校の先生方の意見を聞いていただきたいです。児童の支援及び指導に必要な場所や校舎の使い勝手等、現場の意見を取り入れながら改修計画を立てていく必要があると思います。
黒瀬課長	全ての意見を反映することは難しいですが、現状や課題等の現場の声を聞いていきたと考えています。
石原教育長代理	スクールバスの整備についても、現場の先生方の意見を聞いて、それを反映させた計画を立てていく必要があると思います。
黒瀬課長	頂いた意見を全て反映させるのは難しいですが、可能な限り取り入れたいと考えています。
瀬島室長	香々美小学校と大野小学校の統合については、早期に方向性を決定し、地域への説明を実施するようお願いいたします。

	<p>それでは（２）長期欠席、不登校の状況について、学校教育課から説明願います。</p>
忠政課長代理	<p>資料をご覧ください。</p> <p>【以下、令和５・６年度における鏡野町内小中学校の長期欠席及び不登校の状況報告とその対応、今後の方向性についての説明】</p>
瀬島室長	<p>長期欠席・不登校の状況について説明がありましたが、ご意見・ご質問等ございますか。</p>
名和委員	<p>関係機関の活用について、鏡野町瀬戸に「結」という施設があり、保育士もおられるので、安心して地域の保護者・子どもたちが利用されています。また、医師によるひきこもりについての研修等も開催されていたりするので、そういった情報もぜひ保護者へ紹介してもらえたらと思います。</p>
山崎町長	<p>教育委員会の方々には、現代の複雑化した教育環境に対応していただき感謝しております。行政に対してご指摘等あれば申し入れていただきたいと思います。</p>
赤松委員	<p>町独自で配置しているスクールソーシャルワーカーや、他自治体と比較して手厚く配置されている支援員の方々のおかげで、担任を持った先生方がゆとりを持って一人ひとりの児童に対応できたり、困っている子どもへのサポートができていると感じています。今後ともこのような支援を継続していただきたいと思います。</p>
忠政課長代理	<p>スクールソーシャルワーカーや支援員については鏡野町の強みだと思っています。担任だけの負担にならないよう、学校全体での支援体制の構築にも取り組んでいただいています。より効果的な支援員の活用方法について検討していただけるよう、今後も働きかけていきます。</p>
瀬島室長	<p>続いて、（３）学校情報機器の整備計画について、学校教育課から説明願います。</p>
日笠主任	<p>情報機器（ICT 機器）は、子どもたちの学びだけでなく教職員の働き方改革にも非常に効果的なツールであるとして、計画的に整備を進めていきたいと考えています。資料をご覧ください。</p> <p>【以下、今後の学校情報機器（無線 LAN、校務用 PC、電子黒板、デジタル教科書、タブレット端末等）の整備計画について説明】</p>

瀬島室長	<p>学校情報機器の整備計画について説明がありましたが、ご意見・ご質問等ございますか。</p>
石原教育長代理	<p>校内無線 LAN の整備について、資料では「GIGA スクールの活用による通信容量の増加を考慮し、無線 LAN の機器を整備し、ネットワークの負荷を分散することで安定的な運用を図る」とありますが、想定される整備に係る費用及び無線 LAN の容量について教えていただきたいです。</p>
日笠主任	<p>町内の全小中学校を最新のものに変える場合は 2,000 万円規模になります。令和 7 年度予算はタブレット端末の更新が大きなウエイトを占めていますので、その後、令和 8 年度にまずは鏡野中学校から順次整備を進めていきたいと考えています。</p> <p>容量については、平成 30 年度に整備、令和 2 年度にネットワーク分離を行っています。その際に、十分な容量を確保した上で改修をしていますので、機器自体は古くなっていますが、容量に関しては現時点で問題ありません。</p>
瀬島室長	<p>最後に（４）中学校部活動の地域連携の進捗状況について、学校教育課から説明願います。</p>
北山指導主事	<p>資料をご覧ください。</p> <p>【以下、部活動の地域移行に向けた取組の成果及び課題、今後の方針について説明】</p>
瀬島室長	<p>中学校部活動の地域連携の進捗状況について説明がありましたが、何かご意見、ご質問等ございますか。</p>
赤松委員	<p>鏡野町の実情に応じた地域連携を考えていく必要があります。私が委員を務めている中学校部活動地域連携検討委員会において、幾度も検討を重ね、本資料にある『今後の方針』を打ち出してはいますが、まだ課題は山積しています。その課題は一つずつ解決していきたいと思っています。また、子どもたちを含めた生涯スポーツ・文化について、今後の総合計画へ盛り込んでいくようになるのではないかと思います。</p> <p>部活動の地域連携・移行については、教育委員会部局だけでなく全庁的に取り組んでいただきたいです。中学校部活動地域連携検討委員会においても、町民の皆さまのご理解・ご協力を得られるような地域連携・地域移行を進めていきたいと思っています。</p>

山崎町長	<p>全国ではすでに部活動の廃止・継続の方針を表明した自治体があるということですが、方針表明の期限があるのでしょうか。</p>
北山指導主事	<p>具体的な期限は決まっておりません。国においても『段階的に地域連携・地域移行に取り組みつつ地域の実情に応じて可能な限り早期の地域移行を目指すこと』としていますが、関係団体からの賛否の声により明確な方針を決定しかねているようです。そのような状況で、当該自治体が先んじて方針を表明されたのだと思います。</p>
山崎町長	<p>自治体にも大小あり、小規模自治体では指導員の確保が非常に困難であるのが実情です。全国町村会においても、国に対して指導者の確保等についての要請をしています。子どもたちの体力低下や教員の働き方改革等の問題はありますが、子どもたち一人ひとりのことを考えると速やかに対応する必要があります。</p>
赤松委員	<p>人口密度の低い自治体は指導員の確保が困難な傾向にあります。また、自治体内に複数の中学校がある場合や、自治体内または近隣に大学がある場合は連携できますが、鏡野町ではそれも困難です。各自治体の面積や企業クラブチームの有無等、地理的・社会的要因によって様々な課題があります。</p>
北山指導主事	<p>指導員の労働時間や報酬等についての課題もあります。部活動の地域連携・地域移行については、教育委員会部局だけでなく全庁的に取り組んでいく枠組みを設けていただきたいと考えていますが、いかがでしょうか。</p>
山崎町長	<p>町長部局でも今後協力できる部分はあると思います。もう少し取組が進んでいけば、有益な協議が行えるのではないのでしょうか。</p> <p>指導員の労働時間や報酬等についてですが、ボランティアという方法もあると思います。</p>
北山指導主事	<p>報酬について、総社市は地域部活動指導者を会計年度任用職員、有償ボランティア、無償ボランティアというような分類分けで募集しており、参考にできるのではないかと考えています。今後もさらに検討を重ねていきたいと思っています。</p>
小椋委員	<p>鏡野町の方針としては、地域移行を進めていくという認識でよろしいでしょうか。</p>

北山指導主事	現時点ではその方向性で取り組んでいます。
山崎町長	岡山県は部活動廃止の方針ということですが、例えば鏡野町が継続の方針となった場合、指導等が入ったりするのでしょうか。
武本教育長	<p>教員の勤務時間について指導が入る可能性はあります。また、県内で鏡野町だけが部活動を継続した場合、危惧されるのは教員の鏡野町への配属希望が出てこないことです。教員の人事異動等、学校教育は他自治体と連携しているため、基本的には津山圏域で足並みを揃えるべきだと考えます。先程もお伝えしたように、鏡野町としては地域移行を進めていく方針です。国は令和13年度までに休日の部活動を廃止する方針ですので、それに向けて方向性を示したいと思います。そのためには、教育委員会部局だけでは解決が困難な課題もありますので、全庁的に取り組んでいく必要があるという認識を共有できればと思います。一朝一夕に解決できる問題ではないので、段階をふまえながら進めていきたいと思います。</p>
瀬島室長	<p>部活動の地域移行については、喫緊の課題ではありますが、具体的に推進していくうえで課題が山積しているということです。町長部局との連携・調整のうえで進めていくということでもよろしくをお願いします。</p> <p>その他、ご意見等無いようですので、これを持ちまして令和6年度第1回総合教育会議を終了します。</p>

令和7年1月24日

議事録署名人

鏡野町長

鏡野町教育長